

令和5年第1回

山都町議会定例会

提案理由説明書

提案理由の説明をいたします。

令和5年第1回定例会を招集しましたところ、御参集を賜り、誠にありがとうございます。

新たな年を迎えた令和5年は、元日から天候に恵まれ、町民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

令和4年度を振り返りますと、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に翻弄されるとともに、ロシア軍のウクライナ侵攻の影響もあり、原油・物価の高騰など、町民の皆様には、いろいろな制限の中、社会生活を送っていただくこととなり、経済活動に大きな影響を与えました。

このような中、町の重要施策と位置付けています「有機農業を核とした町づくり」や「持続可能な町づくり」を推進する体制を整備し、「有機農業やSDGsの推進」「若者向け住宅の整備」「総合体育館の建設」「熊本地震・豪雨等災害復旧工事」などに職員一丸となって、取り組んで参りました。

新型コロナウイルス感染症の第8波の影響も徐々にではありますが、縮小傾向となり、以前の社会生活に向けた活動が取り戻されつつあります。

令和5年度は、これまで取り組んで参りました、本町における「ゆたかな町づくり」が目に見える年にしていきたいと思います。

九州中央自動車道整備状況については、「山都通潤橋インターチェンジ」が令和5年度内の、早ければ年内開通に向けて着実に工事が進んでおり、「蘇陽五ヶ瀬道路」の用地買収や「矢部清和道路」の用地測量が本格的に始まりました。

また、「山都通潤橋インターチェンジ」開通に合わせた新「道の駅」の開駅（かいえき）や「通潤橋周辺整備」、「新総合体育館建設」と「運動公園整備」につきましても急ピッチで進めております。

若者向け子育て住宅「おおるり・メゾン・ド・浜町」については、募集12戸の世帯に対して23件の応募をいただき、若者世代の定住につなげることができました。引き続き、山都町に定住を希望する人が住める住環境の整備を進めて参りたいと思います。

住民サービスの向上を図るための取り組みとして、電子申請受付システムやセミセルフレジの導入、マイナンバーカードの活用につきましても、証明書をコンビニエンスストアで取得できるサービス等を計画しております。

移住定住対策としまして、保育園留学事業や結婚新生活支援、空家改修支援、起業のためのスタートアップ支援を計画しています。

高齢者等の支援としまして、買い物困難者に対する移動販売支援事業や相談体制の整備、また、子育て支援としまして、相談体制の強化や出産・子育て応援給付金の支給などを計画しています。

基幹産業であります農林業対策としまして、集落営農の推進、有機農業への支援、森林環境譲与税の活用事業などを、商工観光対策としまして観光客の誘客対策事業や観光情報発信などの町のPR及び昨年、公演いたしましたワンピースの清和文楽館定期公演、全国公演への支援などを計画しています。

また、引き続き主要町道の改良工事や維持工事、河川の浚渫（しゅんせつ）工事、また、教育関係としまして小中学校の机、椅子の更新、中央公民館の耐震工事、図書館の改修、蘇陽林業者等健康増進施設の照明工事など住民の皆様に寄り添った事業に取り組む予定です。

次に、今定例会に提案しております議案についてご説明いたします。

今回の定例会に提出する議案等は28件で、条例8件、補正予算6件、当初予算8件、その他6件です。

議案第7号から議案第14号は、それぞれ必要な条例の一部改正や新たな条例の制定を行うものです。

議案第15号から第20号は、令和4年度における一般会計及び特別会計並びに事業会計の補正予算に関するものです。

議案第21号から第28号は、令和5年度における一般会計及び特別会計並びに事業会計の当初予算に関するものです。

議案第29号は、山都町が加入します熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更に関するものです。

同意第1号は、教育委員4名のうち1名が、本年3月25日をもって任期満了となりますので、教育委員の任命について同意を求めるものです。

同意第2号から第4号は、固定資産評価審査委員会委員3名が本年3月31日をもって任期満了となりますので、委員の任命について同意を求めるものです。

同意第5号は、山都町副町長選任について同意を求めるものです。

以上、提案理由について説明いたしました。

詳細については、担当課長から説明させますので、適切な決定をいただきますようお願いいたします。